

第 32 回 香芝市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時：平成 31 年 3 月 28 日（木）13 時 57 分～

場 所：香芝市役所 3 階 第 1 会議室

出席者：黒松会長、中村副会長、平山委員、滝村委員、中川委員、鎌田委員、奥田委員、
本田委員（代理：小西様）、田中委員（代理：大嶋様）、西村委員（代理：川村様）、
島中委員（代理：今谷様）、霜永委員（代理：橋様）、井上委員（代理：丸山様）、
吾妻委員（代理：吉川様）、志茂委員、阪本委員、

欠席者：北川委員、永田委員

1 開会

予定の時刻となりましたので、ただいまより、第 32 回香芝市地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。

本日は、皆様方には公私何かとお忙しい中、ご出席を賜り、まことにありがとうございます。私は、本日の司会進行を務めさせていただきます、事務局の宮内でございます。

それでは開会に先立ちまして、黒松会長よりご挨拶をお願いいたします。

一言ご挨拶を申し上げます。本日、第 32 回の地域公共交通活性化協議会を開催するに当たり、皆様方には公私何かとご多用の中、ご出席を賜り、心から御礼を申し上げます。また、皆様方には平素から本市の地域公共交通施策に対しまして温かいご理解とご協力をいただいておりますことにつきましても、この場をおかりいたしまして重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、本市の公共交通につきましても、前回の協議会において香芝市の公共交通にかかわる問題、課題を整理し、報告したところでございますが、来年度から策定を開始する地域公共交通網形成計画では、鉄道や路線バス、民間タクシー等を基軸とし、まちづくりや福祉環境も踏まえた上で、市が運営している公共交通を持続可能なものにするにはどうしたらよいかといったことについて検討していくこととなります。

しかし、持続可能といいますが行き着くところは財政でございます。市長におかれましても、高齢化も進み、地域公共交通の需要増加が見込まれますが、ぜひとも現在の予算の中で一層の効率化を求めてほしいと言われていたとも聞き及んでおります。我々に与えられたハードルは少々高いように思いますが、それぞれの持てる知識を出し合い、有識者のご意見もお聞かせいただきながら、ぜひ新たな持続可能な知恵を出していきたいと思っておりますので、どうぞこれから積極的かつ実りのある議論を交わしていただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

会長、ありがとうございます。

それでは、本年1月1日付で一部委員の変更がございましたのでご報告させていただきます。

公益財団法人奈良県バス協会専務理事の山口委員から、同協会業務部長になられました井上様でございます。なお、本日は、ご代理として事務長の丸山様にご出席いただいております。本来であれば井上様に対しまして委嘱状を交付すべきところでございますが、時間の都合上、委嘱状をお席にお配りしておりますのでご了承いただきたいと存じます。

また、本日は、近畿運輸局奈良運輸支局の本田様のご代理で運輸企画専門官の小西様、近畿地方整備局奈良国道事務所副所長の田中様のご代理で計画課長の大嶋様、奈良県県土マネジメント部地域交通課長の西村様のご代理で地域交通課交通戦略係長長の川村様、香芝警察署長の島中様のご代理で交通課長の今谷様、奈良県交通運輸産業労働組合協議会事務局長、霜永様のご代理で副議長の橋様、一般社団法人奈良県タクシー協会専務理事、吾妻様のご代理で副会長の吉川様にご出席いただいております。

また、本日の欠席委員は、香芝市市議会議員の北川様、奈良県高田土木事務所長の永田様です。

よって、委員18名のうち、16名の出席がございます。当協議会規約第9条におきまして、「会議は、委員の過半数の出席で成立すること」となっておりますことから、本会議が成立しておりますことをここにご報告申し上げます。

次に、本日の議題は、次第にもございますように、「(1)平成31年度予算(案)について」「(2)香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績について」「(3)香芝市における地域公共交通の抱える問題等について」「(4)香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型プロポーザルの実施について」、以上となっておりますので、よろしくお願いいたします。

次に、資料のご確認をお願いします。お手元に、「資料1 平成31年度香芝市地域公共交通活性化協議会予算書(案)」「資料2 香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績」「資料3 香芝市における地域公共交通の抱える問題等について」を事前に配付させていただきます。

なお、議題(4)の「香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型プロポーザルの実施について」の資料につきましては、後ほどお配りさせていただきますので、ご了承ください。

また、本日の座席表及び出席者名簿、路線バス経路変更の資料をおつけしております。路線バス経路変更の資料につきましては、次第3、その他にてご説明させていただきます。

以上、万が一不備等がありましたらお知らせください。皆様、そろっておりますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ご審議をお願いしたいと思います。黒松議長、よろしくお願いいたします。

それでは、議事に移ります。議事の進行がスムーズに行えますよう、皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、議題（１）平成 31 年度予算（案）について、を議題といたします。事務局、説明をよろしく申し上げます。

2 議題

（１）平成 31 年度予算（案）について

○資料 1 「平成 31 年度香芝市地域公共交通活性化協議会予算書（案）」

事務局の中前と申します。着座にて失礼いたします。

議題（１）平成 31 年度予算案について、説明させていただきます。お手元資料の 1 をごらんください。

従来は、毎年 5 月の協議会におきまして決算並びに予算を議題とさせていただいておりましたが、平成 31 年度からの香芝市地域公共交通網形成計画を策定するに当たり、新年度になりましたら早々にコンサルタント業者の選定を行いたいと考えておりますので、今回の協議会で議題とさせていただいております。

なお、平成 31 年度香芝市一般会計補正予算におきまして、香芝市地域公共交通活性化協議会負担金は 3 月 26 日の香芝市本会議にて議決されています。

また、網形成計画策定につきましては、住民の方々の意見も十分に反映したいと思っておりますので、2 カ年での計画を策定としております。

それでは、資料 1 の 1 ページ、平成 31 年度香芝市地域公共交通活性化協議会予算（案）をごらんください。

総則 第 1 条 平成 31 年度香芝市地域公共交通活性化協議会の予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算 第 2 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 798 万 30 円と定める。
第 2 項 歳入歳出予算の款・項・目の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 平成 31 年度歳入歳出予算」平成 31 年度 香芝市地域公共交通活性化協議会 予算書（案）による。

次のページをごらんください。

第 1 表 歳入歳出予算（案）について、説明いたします。

歳入の部。

款 1 負担金、項・目 負担金、本年度予算額 790 万円、前年度予算額 337 万円と比較しまして 453 万円の増。これは、市の負担金でございます。

2 補助金、項・目 補助金は、今年度はゼロ円です。

3 繰越金、項・目 繰越金、本年度予算額 8 万円、前年度予算額 9 万 969 円と比較しまして 1 万 969 円の減となります。これは、前年度繰越金でございます。

4 諸収入、項・目 諸収入、本年度予算額 30 円、前年度予算額 31 円と比較しまして

1 円の減となります。これは、預金利子でございます。

歳入合計の本年度予算額 798 万 30 円、前年度予算額 346 万 1,000 円と比較しまして 451 万 9,030 円の増となります。

続きまして、歳出の部です。

款 1 運営費、項・目 1 会議費、本年度予算額 41 万 2,030 円、前年度予算額 1 万円と比較しまして 40 万 2,030 円の増となります。これは、会議費、学識者報酬、費用弁償でございます。

項・目 2 事務費、本年度予算額 8,000 円、前年度予算額 8,000 円と比較しまして同額です。

2 事業費、項・目 事業費、本年度予算額 749 万円、前年度予算額 337 万円と比較しまして 412 万円の増となります。これは、香芝市地域公共交通網形成計画策定に伴う 1 年目のコンサル委託費、市民検討会開催費でございます。

なお、1 年目と 2 年目の実施項目につきましては、次の事業計画（案）のところでご説明させていただきます。

3 予備費、項・目 予備費、本年度予算額 7 万円、前年度予算額 7 万 3,000 円と比較しまして 3,000 円の減となります。

歳出合計は、本年度予算額 798 万 30 円、前年度予算額 346 万 1,000 円と比較しまして 451 万 9,030 円の増となります。

次のページをごらんください。

平成 31 年度香芝市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）についてのご説明をさせていただきます。

1. 協議会の開催として、定例会等、開催の資料作成、記録作成等を予定しております。

2. 香芝市地域公共交通網形成計画の策定（1 年目）として、次ページ、横向きの香芝市地域公共交通網形成計画に関するスケジュール（予定）をごらんください。

平成 31 年度につきましては、プロポーザル優先交渉権者と 5 月末に契約後、6 月から計画準備及び策定開始の予定をしております。

左の 2019 年度の業務項目、上から②ですけれども、地域公共交通を取り巻く現状の把握では、主に市が運営する地域公共交通以外の公共交通の現状を把握します。

③の既存調査結果等に基づく地域公共交通の利用実態・ニーズの把握は、過去に行ったアンケート等の調査結果に基づき、利用実態やニーズの把握を行います。

⑤の地域住民懇談会の運営支援につきましては、できるだけ利用する住民の意見を反映させるため、地域公共交通の現状等を住民の方々からご意見をいただくことを予定しております。

そして、⑥香芝市における地域公共交通の抱える課題整理、⑦地域公共交通網形成計画策定に向けた基本的な方向性の検討、⑧基本方針及び目標の検討が、具体的な実施項目となります。

⑨協議会の開催は7月、10月、1月、3月の4回程度を予定しております。

2020年度以降の予算の確定はしておりませんが、実施項目としましては、香芝市地域公共交通網形成計画の素案やパブリックコメント等を予定しております。

また2019、2020年度を踏まえて、⑤、下の2020年度の⑤ですけれども、香芝市が運営する地域公共交通の運行見直し方針案の検討を行い、2022年度には見直し後の運行を開始したいと考えております。

3ページの事業計画（案）にお戻りください。

3. 市民検討会開催として、香芝市の地域公共交通について考えるワークショップやシンポジウムなどの開催を予定しております。

以上で、平成31年度香芝市地域公共交通活性化協議会予算（案）についてのご説明とさせていただきます。慎重審議いただき、ご承認賜りますようお願いいたします。

○会長 ありがとうございます。ただいま、議題（1）平成31年度予算（案）について事務局に説明していただきました。何か質問、ご意見はございませんでしょうか。よろしゅうございますか。
どうぞ。

○委員 このさっきの4ページの5番ですけれども。

○会長 何ページですか。

○委員 4ページです。乗る人のアンケートをとると言われているのですけれども、乗れない人、乗りたくても乗れない人のアンケートはとっておられないのですか。

○会長 どこに書いていますか。

○委員 先ほど説明があった5番で、利用する方のアンケートをとるという話でした。それ、物理的に乗れない人がいますね。その人のことはどうなっていくのか。そのアンケートはとられないのですか。

○事務局 今後、プロポーザルをさせていただくところで仕様書等でも考えているところなのですけれども、今後は今までのアンケート等の調査の結果を生かしながら、それに足りない部分につきましてはコンサル様のほうにはご提案いただくような考えもしておりますし、今おっしゃっていただいている2019年度、2020年度の⑤番、2019年度は⑤番、2020年度は⑥番のところでは地域住

民懇談会をさせていただく予定をしておりますので、その中で、実際、公共バスであるとかデマンド交通に乗られない方もご参加いただいた中でご意見をいただこうと考えております。

○委員 物理的に乗れない人が相当多くあると思うのです。だから、そのときに出席してくれたらいいけど、出席してくれない人もある。アンケートをとるには出席してくれない人が多いと思うのです。それをもう一遍掘り起こして、何かの方法でアンケートをとっていただいて、どうするか、どういう方向に持っていくかを検討してください。

○事務局 できるだけ議長がおっしゃっていただいているご意見を取り入れさせていただいて、反映させるようにさせていただきたいと思います。

○会長 よろしいですか。ほか、ございませんか。

○委員（吉川代理） 収支予算案ですけども、前年度は 337 万円、本年度 790 万円というのは 453 万円、これは全部税金から負担されるわけですか。

○事務局 はい、そうなります。

○会長 よろしいですか。

○委員（吉川代理） 前もちょっと言ったと思いますけども、かなりの税金の使い道が、これは市民税から結局払っているわけですね。利用される人はものすごくよいけども、やっぱり税の使い方。税の集め方も平等なら、使い方も平等とちがいませんか。乗る人は便利で、いくらでもいいほうにいいほうに持っていくと思いますけども。やっぱりそれも税金から出ているものなので、市民がその人らのために税金払っているのかなと思ったら、何か矛盾しますけどね。

○会長 事務局。

○事務局 おっしゃるとおりでございます。それも踏まえまして、やはり市民の方のご意見を全般的に、先ほど申しましたとおり、乗られる方、乗られていない方を対象としましてご意見のほうをお聞きさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

- 委員（吉川代理） でしたら、乗られない方のこの税金の使い方も、一応説明を入れてください。要するに、その案を求める訳ですね。こういうようにして税金を使っていますが、これは乗らない人はどんなもんですかというのも案件の中に入れてくれたら、ものすごい利用価値があると思いますけど。
- 会長 この790万というのはコンサルの費用ですね。
- 事務局 はい、そうです。
- 会長 これは、バスの運用費用じゃないです。今上げているのはコンサルの費用ですよ。
- 委員 コンサルの。
- 会長 はい。そういうことですね。
- 事務局 はい。こちらの会議の運営と中身、今度業者を選定させていただく業者の費用のほう、プロポーザルの費用が入っておるような状況で、それと策定させていただく費用ですね。網計画を策定させていただく費用のほう、そちらを計上させていただいております。
- 委員（吉川代理） そしたら、ここにコンサルの方もいると思いますけど、かなりコンサルに払っている格好になりますね。
- 事務局 そうですね。はい。
- 委員（吉川代理） そこへ前払い費用が要するということですね。
- 会長 いや、バスを運営するのは運営費用が要ります。
- 委員（吉川代理） 要りますね。これはかなりの金額になりますね。
- 会長 だから、しっかり協議していただきたいところです。
よろしゅうございますか。ほか、ご意見ございませんか。よろしゅうございますか。お願いします。

○副会長 後ほどの実績利用のところでバスの利用の状況を見てみると、いわゆる1日の多いときの1台の運行の中で6人から7人の人が乗っているという状況が見受けられるわけですね。そうしますと、今のバスの大きさを小さくするという方向の考え方はあるのかを聞きたいです。実質、今のバスは20人ぐらい乗れるのですか。そうすると、それを例えば十四、五人のバスに小さくする。そしたら、全体の費用は削減できるんじゃないかと思うのですが、その辺、いかがですか。

○事務局 事業の実績のほうにつきましては後ほどまたご説明させていただこうと思いますけれども、今おっしゃっておられる、副会長の方のご意見につきましても、それも含めまして、地域の網形成といたしまして、香芝市の運営するコミュニティバス、デマンド交通だけではなくて、鉄道もあり、路線バスも走っておりますので、それも含めた中で、地域全体でどういうふうな交通がベストなのかという考えを決めていく計画を来年度からスタートさせていただきたいということになりますので、おっしゃっているバスの形態であったり、路線のルートであったり、そういったものも含めて今後変更を考えていく予定はしております。

○会長 よろしいですか。

○副会長 はい。

○会長 ほかに、質問、ご意見ございませんか。よろしゅうございますか。ご質問、ご意見がないようでございますので、議題（1）「平成31年度予算（案）」を承認することに異議ございませんでしょうか。

○委員 異議なし。

○会長 異議なしと認めます。よって、議題（1）号につきましては承認することいたします。案を消していただけますでしょうか。続きまして、議題（2）香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績について、事務局より説明をよろしく申し上げます。

（2）香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績について

○資料2「香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績」

議題（２）香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績について、ご説明をさせていただきます。お手元資料の資料２をごらんください。

１ページ、１、香芝市デマンド交通の利用実績からになります。

１．１ 概要ですが、集計期間は平成 30 年 2 月 1 日から平成 31 年 1 月 31 日までの 12 カ月間になります。運行日数は、台風の影響で 9 月 4 日火曜日は午後から運休をさせていただいたため、244.5 日間となっております。運行台数は 1 日最大 8 台です。

次に、１．２ 利用者数、予約件数についてです。

利用者は 4 万 6,308 人、1 日当たりの平均利用者数は 189.4 人でした。

総予約件数は、次のページをごらんいただけますでしょうか。上の表に月別利用者状況があるんですけども、上から 5 行目に記載しておりますが、5 万 4,995 件でございます。利用人数は 4 万 6,308 人で、総予約件数との差が約 8,700 件程度になりますけれども、これは主にキャンセルなどによるものになります。また、乗合値につきましては平均 1.39 となっており、昨年度報告時の 1.49 と比較しますと少し下がっておるような状態です。

下のグラフをごらんください。高齢者数の増加とともにデマンド交通利用者の高齢化も進んでおりまして、平成 25 年度の開始から見ますと、緩やかではありますが右肩上がりとなっております。1 日平均利用者数は、昨年度と比較しますと増加傾向となっております。

１ページにお戻りください。

次に、１．３ 利用年代、利用時間帯についてです。

年代別で見ますと 70 代以上が 73% で全体の 3 分の 2 を占めており、これは昨年度と同じ状況です。利用される時間帯で見ましても、昨年度と同じような状況が続いておりまして、9 時台が最も多く、次いで 10 時台となっております。全体の 33.6% を占めておるような状態です。

なお、今回の利用実績には記載しておりませんが、昨年度まで予約がとれないなどの問い合わせが多数寄せられていましたが、昨年度と比較してオペレーターの平均通話時間が約 40 秒、オペレーターとの会話までの待ち時間が約 1 分 10 秒程度短縮されていることから、つながらないなどの問い合わせに関してはほぼないような状態に現状はなっております。

また、平成 29 年度の 4 月から 1 月と平成 30 年度の 4 月から 1 月の同じ 10 カ月間で利用者数を比較しましたところ、平成 30 年度のほうが約 3,400 人の増となっております。

続きまして、3 ページをごらんください。

２．コミュニティバスの運行実績です。

２．１ 概要としましては、集計期間はデマンド交通と同じ昨年 2 月から今年 1 月までの 12 カ月間です。集計日数は、こちらも台風の影響で 9 月 4 日火曜日の全便と 9 月 30 日日曜日の午後からを運休としたため、346.5 日となっております。

次に、２．２ 利用者数及び運行便数についてです。

利用者数は6万1,392人で、1日当たりの平均は177人です。

4ページの上の表、月別利用者状況をごらんください。12月と1月の利用者数は、年末年始の運休等もあり、やや少ないですが、他の月は約5,000人の利用者数となっております。また、1便当たりの利用者数は平均で6.2人です。

3ページにお戻りください。

次に、2.3 ルート別利用者状況について、になります。

ルート別では田尻ルートが最も多く、2万6,502人で、1日当たりの平均は89.7人となります。1便当たりで見ますと9.0人で、他のルートの倍ほどの利用者数となっております。白鳳台・旭ヶ丘ルートでは1便当たりの利用人数が4.8人となっており、木曜シャトル以外で見ますと一番低いような利用状況です。また、木曜シャトルになりますと、1便当たり0.6人と利用者数が最も低い状況となっております。今後は、先ほどもおっしゃっていただいたとおり、ルートごとの利用状況について効果検証などを行い、車両形態や減便、廃止などの検討が必要かと思われまます。

次に、2.4 曜日別利用者数について、になります。

曜日別で見ますと、昨年度と同じく水曜日が最も多くなっています。

続きまして、5ページになります。

2.5 乗車停留所、降車停留所について、をごらんください。

乗車及び降車停留所の上位10地点を挙げています。どちらも総合福祉センターの利用者が最も多く、香芝市役所が2番目となっています。上位10位には、田尻ルートの万代前、青葉台D公園、関屋北、あしびハイツ前の停留所が多く含まれている状況です。

最後に、利用者の方からコミュニティバスの行き先がわかりにくいというご指摘が今年度ございましたことから、利用改善を図るために、昨年12月からバス正面と乗降口の2カ所にマグネットによりルート名の表示を行っております。

以上で、資料2の説明とさせていただきます。

○会長 ありがとうございます。ただいま、議題(2)香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績について事務局より説明していただきましたが、何か質問はございませんでしょうか。どうぞ。

○委員(小西代理) 奈良運輸支局です。資料の3ページのコミュニティバスの曜日別利用者数の木曜日だけが極端に少ないところの理由と、5ページの乗車停留所、降車停留所の実績ですね、可能な範囲で結構ですので傾向などを教えていただけたら、どのような方がその場所でどのような利用をしている傾向から人数が多いとかいうようなところの情報を教えていただけたらと思います。

○事務局 まず、3ページのルート別利用者状況についての木曜シャトルがかなり少ないという状況ですけれども、木曜シャトルが走っている木曜日は他のルートはもちろんお休みをしております、木曜シャトルはあくまでもJR香芝、近鉄下田、香芝市役所、福祉センターだけをぐるぐる回るような状態になっておりますので、利用者がほかのルートに行けないというところからも少ないような状況かと思われまます。

続きまして、5ページの乗車停留所、降車停留所の上位10位の利用者状況というところですが、まず、総合福祉センターが一番多い理由につきまして、おそらく、温泉施設があるという状況と、老人クラブの方もご利用いただいていると思いますけれども、研修などですよね、体操教室みたいなものが実施されておまして、それが主に水曜日と金曜日にあるということを知っておりまして、その利用もかなり高いということで、入れないぐらいの方が利用されているということを知っていますので、そういう影響で総合福祉センターの利用が多いと思われまます。

香芝市役所につきましては、近く、今現在はスーパーなどにこちらでおりに行かれる方もいらっしゃるということも聞いておりますし、図書館の利用とか、そういったことで公共施設がまとまっているということが原因かなと思われまます。

○会長 よろしゅうございますか。

○委員（小西代理） わかりました。ありがとうございます。

○会長 ほか、ございませんか。どうぞ。

○委員 3番の1台当たりの定員ですが、バス1台で何人乗れるのか。シャトルバスです。

○事務局 座席数ですと、今資料がございませんが、18席だと思います。

○委員 ほとんどがらがらの状態ですね。

○事務局 そうですね。田尻ルートは逆にちょっと座れない方もいらっしゃるぐらいの、朝の比較的9時とか10時台は多く乗っていただいているような状態ですが、ほかのルートはすいている部分ももちろんございます。

○会長 ほか、ございませんか。
ご質問、ご意見がないようでございますので、議題（２）香芝市デマンド交通及びコミュニティバス利用実績の報告については、以上で承認することにさせていただきます。
続きまして、議題（３）香芝市における地域公共交通の抱える問題等について、事務局より説明をよろしく申し上げます。

（３）香芝市における地域公共交通の抱える問題等について

○資料３「香芝市における地域公共交通の抱える問題等について」

議題（３）の香芝市における地域公共交通の抱える問題等について、をご説明させていただきます。お手元資料の３をごらんください。

来年度から策定させていただきます香芝市地域公共交通網形成計画に向けて、協議会の各委員の方が感じておられる香芝市の地域公共交通の問題点をお聞きし、以前より頂戴していますご意見等も踏まえまして、現況の把握と取りまとめを行いたいと考えております。

ですので、質問の内容になりますけれども、質問１、香芝市の地域公共交通の抱える問題等について思うことは何でしょうか？ 質問２、その問題等について、解決に向けた取り組みや施策、アイデアがございましたら、ご記載をお願いしたいと思っております。質問３、解決に向けた取り組みや施策、アイデアについて、所属団体として、できる取り組みがございましたら、こちらもご記載をお願いしたいと思います。質問４、今後、所属団体で予定している事業等、例えばバリアフリー対策であるとか、利用促進のための広報や宣伝、アンケートなど、何かございましたらご記載をお願いしたいと思います。質問５、その他、どのようなことでも結構ですので、ご意見がありましたらご記載をお願いしたいと思います。

ご記入いただいた方のお名前の公表等は考えておりませんので、お手数をおかけしますが、忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。

なお、ご回答につきましては、ファクスやメールにより、恐れ入りますが４月１９日金曜日までをお願いいたします。

事務局からは以上です。

○会長 ただいま、事務局から、議題（３）香芝市における地域公共交通の抱える問題について説明していただきましたが、何か質問、ご意見はございませんでしょうか。よろしゅうございますか。
質問、ご意見がないようでございますので、議題（３）香芝市における地域公共交通の抱える問題等について、各委員が回答することを承認することにさせていただきます。
続きまして、次の議題、香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型

プロポーザルの実施について、事務局より説明をよろしく申し上げます。

(4) 香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型プロポーザルの実施について

○資料4-1「香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型プロポーザル業者選定委員会設置要領(案)」

○資料4-2「香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型プロポーザル実施要領及び仕様書(案)」

ご説明をさせていただく前に、議題(4)につきましては、コンサルタント業者さんの選定にかかわる内容になっておりますので、非公開でお願いしてよろしいでしょうか。

- 会長 ただいま、事務局から、議題(4)香芝市地域公共交通網形成計画策定調査業務公募型プロポーザルの実施については、プロポーザルにかかわることになるため非公開で行いたいとの申し出がありました。ご意見はございますでしょうか。よろしゅうございますか。
- ご意見、ご質問がないようですので、議題(4)につきましては非公開とさせていただきます。委員、事務局以外の方は、ご退席よろしく申し上げます。

(傍聴者、長大、速記者退出)

[議題4 非公開]

(傍聴者、長大、速記者入室)

- 会長 それでは、次第の3、その他について、事務局から説明をよろしく申し上げます。

3 その他

- 事務局 その他としまして、2点報告がございます。
- 1点目は、お机の上に路線バスの地図を置かせていただいているかと思えますけれども、白鳳台と王寺を結ぶ路線バスのルート変更についてです。県地域公共交通確保維持事業により、奈良交通で運行を確保維持されている路線のうち、王寺から白鳳台ルートがございますが、自治会からの要望により、白鳳台1号児童公園付近に新たにバス停を設置し、10時台から15時台の6便を東側の住宅地内まで進入するルートに変更し、3月16日土曜日から実証運行が開始されていることをご報告させていただきます。
- 2点目は、次回の第33回協議会の開催についてです。今回は新体制となり

ますので、7月上旬ごろの開催を予定しております。また詳細が決まり次第、文書にてご案内を申し上げますので、お忙しいと思いますが、日程のご調整をよろしくお願いいたします。

事務局からは以上です。

4 閉会

○会長

以上で、本日の案件の審議は全て終了いたしました。その他、事務局から報告ございませんでしょうか。よろしいですか。

ほかに質問、ご意見がないようでございますので、以上をもちまして、本日の案件は全て終了いたしました。委員の皆様には貴重なお時間を頂戴してお集まりいただき、まことにありがとうございました。これをもちまして、本日の会議を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。